

虎の門病院分院を受診された患者さん・ご家族の方へ

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| |
|--|
| <p>研究課題名</p> <p>切除不能肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）とレンバチニブの併用療法 第Ⅱ相臨床試験（TACTICS-L 試験）</p> |
| <p>研究代表者医師 近畿大学医学部消化器内科学 主任教授 工藤 正俊</p> |
| <p>研究運営組織</p> <p>特定非営利活動法人 日本肝がん臨床研究機構（JLOG） エーザイ株式会社</p> |
| <p>当院における研究責任者 虎の門病院分院 肝臓内科 小林 正宏</p> |
| <p>研究期間 2018年11月～2023年3月</p> |
| <p>対象者 2020年4月末までの登録期間内に本研究に同意いただき、参加された方</p> |
| <p>意義・目的</p> <p>本研究で規定された治療、検査、観察は2021年4月末で既に終了しています。</p> <p>今回、2021年10月時点と2022年4月時点での病気の進行状態等の転帰について、調査いたします。また、併せてあなたのがんの病理の肉眼型を調査いたします。この調査を行うことで、調査期間が長くなることから、この治療法が病気の進行をどれくらい抑えることができるかをより正確に把握することができ、今後のこの治療法の有用性をより正確に評価することができます。新たに調査した肉眼型とこの治療法の効果の関連性を評価することができます。</p> |
| <p>方法</p> <p>2021年10月時点と2022年4月時点での病気の進行状態等の転帰について、通常の診察の範囲内で調査し、収集いたします。新たに実施する治療、検査、観察はありません。</p> |
| <p>個人情報の保護</p> <p>本研究に参加いただいた際に、同意された内容と変更はありません。今回の調査で得られたデータは、データマネジメントや解析を担当するエイツーヘルスケア株式会社に提供されます。その場合でも、あなたの個人情報は匿名化の作業を経て提供されますので、個人が特定されることはありません。</p> <p>あなたの個人情報の保護には十分配慮し、法令を厳守いたしますのでご安心ください。</p> |
| <p>問い合わせ先・苦情等の窓口</p> <p>虎の門病院分院 肝臓内科 小林 正宏 TEL: 044-877-5111 (代表)</p> |